

避難所での感染症対策について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて現在、「3つの密（密閉・密集・密接）」が重なりやすい避難所での感染リスクが叫ばれています。

留萌市では、避難所の密集・密接を避けるため、新型コロナウイルス感染症対策として、万全な態勢が取れるよう検討しています。市民の皆さんも、避難所での感染症対策について、できることから始めてみましょう。

●避難所での感染症対策

- ①避難の際には、マスクなどの感染防止対策をしましょう。避難所では、小まめな手洗いや、うがい、咳エチケットなど、**基本的な感染症対策を行いましょう。**
- ②発熱・咳などの症状がある方は、避難所に到着した際に、市職員または運営スタッフ（受付）へ申し出ましょう。基礎疾患をお持ちの方など、体調に不安がある方は、市職員または運営スタッフへご相談ください。
- ③ほかの避難者との十分に距離を取るようにならしましょう。



●避難時の感染症対策「持出品」

留萌市では、マスクなどの防災備蓄品を備えていますが、備品には限りがあります。**避難所へ避難する場合は、マスクや体温計、アルコール消毒液など可能な限りご持参ください。**

●選択肢の一つに「在宅避難」

避難所は、自宅が大きな被害を受けた方、またはその可能性がある方たちのために開設されています。避難所では、共同生活のため、プライバシーを守ることが難しく、ストレスなどで体調を崩してしまうこともあります。

さらに「3つの密（密閉・密集・密接）」が重なり、新型コロナウイルス感染症などの感染リスクが高まる可能性もあります。**ご自身と自宅周辺の安全が確保されている場合は、住み慣れた自宅での生活続ける「在宅避難」をお願いします。**

在宅避難ができるよう、食料・水などの備蓄や家の中の安全対策をぜひ行ってください。（家族や親せきなど、避難所以外に避難できる場所があるかを検討しておきましょう）

皆さんも、地震や津波・大雨・台風などの災害時に、「新型コロナウイルスの感染リスク」も踏まえ、どのようにすればよいか日ごろからの備えと災害時の避難行動を確認しておきましょう。